

種を入れないパンと種を入れたパンの教訓を教えなさい

レビ7:11～14 なお和解のための感謝のいけにえに添えて、種を入れた輪型のパンをささげなさい。そのうちから、おのおのささげ物の一つを取って、主への奉納物として、ささげなければならぬ。これは、和解のいけにえの血を注ぎかける祭司のものとなる。(13～14)

新 199 番 世にも尊く清き文あり (旧 234 番 世にもとうとく清きふみあり)

聖句暗唱_イザ 43:1

聖書通読_1サム14-16章

和解のいけにえを神様にささげるときのおしえがあります。そのおしえを子どもたちに伝えるのがとても重要です。まず、わざわいが続く理由と解決する方法を教えなければなりません。和解のいけにえは、救いの恵みに感謝する礼拝です。和解のいけにえを通して何を教えるべきでしょうか。

1. 力を養って苦難を甘んじて受け入れなさい

すべての次世代が過去の歴史を通して学ぶべき教訓があります。福音の中にいるなら、過去は土台であり踏み石となります。聖書の人物を通して、彼らはどのような契約を握ったのか、どのような旅程を歩んだのか、すべての状況の中でどのように感謝したのかを教えなければなりません。そして結局、神様がくださった契約と握ったみことばをどのように成就してくださったのかを確認しなければなりません。

2. 種を入れたパンを食べなさい

結局、次世代は未来を生かして征服する主役です。エジプトの苦難と荒野を恐れる理由がないことを見るようになります。どこでも勝利できる神様の方法である礼拝の奥義を知るようになるからです。さらに、世界化を成し遂げて世界福音化をリードして仕えるほどの力を養うようにして下さるでしょう。結局、世界福音化の奥義を味わうほど用いられるでしょう。

教役者と両親、そして教会の大人の役割がとても重要です。次世代がサミットの座にあらかじめ行ってサミットタイムを持つように導かなければなりません。神様の視線が集中しているからです。

契約の祈り

神様の契約を握って神様の力の働きを見ますように。心と考え、たましいが、神様が願っておられるところにありますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

人生の旅程の中で

子どものいる親が

どのような霊的状态で胎教をするのがとても重要です。

胎児にはそのまま伝わるからです。

霊的疎通を通じて伝わったことは

霊的問題とつながるしかありません。

正しい答えと体験が伝えられるなら

私たちの次世代を通してサムエルの答えが起きるでしょう。

幼いほど、早いほど良いです。

このような親に会うことができなくても

絶望する理由はありません。

神様がお父さんになってくださるからです。

靈的サミット

使 9:15 しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。」

新 268 番 主イエスよ、われに恵みを (旧 486 番 主イエスよ、われに恵みを)

- 聖句暗唱 _ イザ 43:1
 聖書通読 _ 1サム 17 章

靈的サミットになる始まりがあります。すべての人、すべてのこと、すべての現場で重要な答えを見つけることです。これを WITH、Immanuel、Oneness と言います。その答えを見つけて話すことがメッセージであり、その答えを見つけて味わうことが祈りです。その答えをみことばで確認するとき、神様のみことばが生きていて力があることを知るようになります。靈的サミットが知るべきことは何でしょうか。

1. 理由と神様の基準

靈的サミットの祝福を味わった人は、初めから理由を知っていました。なぜ奴隷、捕虜、属国になったのかを知っていました。理由を知る人は、私中心でない神様の基準で行うようになっています。すると、神様がくださる力で段々と世界化していきます。

2. 状態

答えよりも重要なのは状態です。宣教師パウロは自分の苦難によって福音伝道が前進することになると喜びました。ピリ 1:12~14 すべてのものをちりあくたと思い、神様の栄冠を得るために、走って行きました。3:8 ~21 また、強くしてくださる方によってどんなことでもできると告白しました。4:13 そのとき、誰も妨げることのできない神様の力が現れます。

救われた者に最初にくださった約束はサミットです。伝道と宣教の靈が臨めばサミットになります。その靈が聖靈です。神様はこの靈を受けた人を靈的サミットにしてくださいませ。

契約の祈り

日々聖靈の満たしを味わい、靈的サミットとして立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

サミットの始まり

3つのことが私たちの前にきます。
 すべての人、すべてのこと、すべての現場です。
 そこで重要な答えを見つけなければなりません。

悪い人を理解しなさいということではありません。
 答えを見つけるのです。
 現場では多様な人に会うことになります。
 「おかしな人だ」と思ったらサミットではありません。
 「神様はどのような祝福を与えてくださるのですか」と
 質問しなければなりません。
 それを見つけるのです。

「神様は私とともにおられるのに」
 私はなぜこのような目にあうのですか。
 そこから WITH が出てきます。

「なぜポティファルの妻は私にそのようなことをするのですか」
 それが Immanuel です。

「なぜ私を今までエジプトに連れてきて
 総理にして兄に会わせようとするのですか」
 それが Oneness です。

それが靈的サミットの座です。
 それが靈的サミットの始まりです。

27

JANUARY・水

技能サミット

ピリ 3:1 ~ 8 しかし、私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました。それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくたと思っています。それは、私には、キリストを得、また、(7 ~ 8)

新 460 番 われはゆえなく (旧 515 番 われはゆえなく)

- 聖句暗唱 _ イザ 43:1
- 聖書通読 _ 詩 78 篇

Q.

神様の絶対計画は何ですか

先週の聖日に Remnant の 1 人が私に質問をしました。

本当に私は神様のみことば通りに生きているのに未信者の配偶者が現れました。どうしたらよいのですかと私に質問したのです。私は答えました。

「あなたがいつも世の中に出歩いてみことばと関係なく、信徒であるのにいつも揺れていて、そのような中で信じない人と出会ったのなら当然なことではないですか。それなら質問することもないでしょう。

しかし、あなたが神様の契約の中で、本当に契約に従って霊的サミットの祝福を味わっているのに彼に出会った。そのときは、この質問が可能でしょう。

『絶対計画は何ですか』

自分勝手に出会っておいて神様に質問するのは困ります。」

霊的サミットの祝福を味わっていると、神様の絶対計画が見えます。神様の絶対計画を知ると、悲惨な現場が見えてきます。パウロはローマに対する神様の絶対計画を悟りました。このときパウロの技能が神様に用いられました。技能サミットの答えを受けようとするなら、どうすれば良いのでしょうか。

1. 絶対契約と絶対旅程

神様の計画の中で絶対契約が出てきます。絶対契約は幕屋と天幕、そして教会の中にあります。そして、絶対契約の中から絶対旅程が出てきます。全世界 237 か国を生かすのが旅程です。彼らをいやしてサミットにすることです。

2. 絶対目標

旅程には必ず目標があります。神の国のことを成し遂げて、神様の御座に行くことです。このために私たちが一時的に遣わされたのです。それゆえパウロは、私たちの国籍は天にあると言いました。ピリ 3:20

ダビデの手に握られたように見えても、その石が神様の御手に用いられるとき、ゴリアテを倒す働きが起きました。神の子どもの小さい技能が神様の御手に握られるときに、聖書の Remnant 7 人のように世界を生かす働きが起きます。難しいこともあります。しかし、それは一時的なことだと思えば良いのです。

契約の祈り

神様の絶対計画が何であるかをいつも質問して答えられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

28

JANUARY・木

文化サミット

使 19:21 これらのことが一段落すると、パウロは御霊の示しにより、マケドニアとアカヤを通ったあとでエルサレムに行くことにした。そして、「私はそこに行ってから、ローマも見なければならぬ」と言った。

新 384 番 わが歩む道に (旧 434 番 すくいぬしイエスと)

- 聖句暗唱 _ ルカ 10:19
- 聖書通読 _ 1 歴 29 章

Q.

私の背景はどこですか。

神の子どもは世の中の人知らない大いなる背景を持っています。

「ついでイスラエルの陣営の前を進んでいた神の使いは、移って、彼らのあとを進んだ。それで、雲の柱は彼らの前から移って、彼らのうしろに立ち」出 14:19

「昨夜、私の主で、私の仕えている神の御使いが、私の前に立って、」使 27:23

信徒と未信者は、この地で一緒に生きていますが、神の子どもの背景は天の御座です。神の子どもは天の国籍を持つ者です。

私の背景を必ず覚えていなければなりません。

文化サミットはローマ福音化に用いられます。使 19:21、23:11、27:24 文化サミットは光の経済が回復することです。私が 24 時味うことができるのが文化サミットであり、それが 25 時と永遠になります。そのとき、何が起ころのでしょうか。

1. サタンの国と世の中の国

サタンは 12 の戦略創 3、6、11 章、使 13、16、19 章、未信者の 6 つの状態をもって、人間を落とし穴と枠とわなに陥るようにしました。そして、世の中で王として君臨しています。ヨハ 16:11 これがサタンの国です。世の中の国はそこに仕えるのです。

2. 神の国

サタンの 12 の戦略に陥った人を生かすのが神の国です。それゆえ、パウロはいつもしているとおり会堂に入りました。使 17:1 重要な働き人に会ったときは、一緒に会堂に入りました。18:1-4 会堂で神の国について三か月の間大胆に語りました。19:8 これがサミットの祝福です。

神の子どもは何がうまくいき、何がうまくいかないのかを気にする必要はありません。それよりも、私がどこにいるのかが重要です。福音の使命があるのに病気になったなら、病気になっても大丈夫です。イエス様の最後の命令であり約束が世界福音化だからです。

契約の祈り

まことのサミットとして神様が願っておられる伝道と宣教を担い、光の経済を回復しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

29

JANUARY・金

弟子たちに伝達すること

Ⅱコリ 5:17 だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

新 436 番 主イエスわれに命あたえ (旧 493 番 主イエスわれに命たまい)

- 聖句暗唱_ルカ 10:19
- 聖書通読_1 列 19 章

Q.

聖霊が
あなたがたの上に
臨まれるとき

伝道と宣教の霊が臨まれるとき

戦わずに勝つ
霊的サミットになります。

光の経済を回復する
技能サミットになります。

暗やみ文化を変える
文化サミットになります。

イエス様は十二弟子を立てました。それは身近に置くためでした。マコ 3:14 そして、弟子たちを遣わすときに世の終わりまでともにいると約束されました。マタ 28:20 神様は世界福音化をする弟子たちを現場に備えられました。彼らに何を伝達すべきでしょうか。

1. メッセージの流れと祈り

必ず世界福音のメッセージと地域の講壇メッセージ、現場メッセージがあります。弟子はメッセージの流れを握らなければなりません。そして、メッセージを握って朝と夕方に現場で祈りとつなげなければなりません。これを定刻祈り、常時祈り、または深い祈りと言います。

2. 隠されたこと Ⅱコリ 5:17

信徒たちには長い間隠されたことがあります。隠された良くないことと捨てるべきことが多くあります。神様は彼らに与えることを隠されました。それゆえ、みことば運動と訓練を通して、本来あった霊的状态を変えてあげなければなりません。霊的 DNA が変われば答えが来はじめます。

神の子どもは答えがなくても大丈夫です。神様は目に見えないように正確に私たちとともにおられるからです。ダニエルは「その文書の署名がなされたことを知って」、エステルは「死ななければならないのでしたら、死にます」、三人の青年は「神は私たちをあなたの手から救い出します。しかし、そうでなくても」、パウロは福音のために苦難を受けたことに感謝しました。

契約の祈り

世界福音化の隊列の中でメッセージの流れを握って、祈りで霊的 DNA を変えますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

30

JANUARY・土

ミッションの流れ

使 9:15 しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。

新 461 番 「十字架を負うか」と (旧 519 番 十字架を負うかと)

- 聖句暗唱_ルカ 10:19
- 聖書通読_1 列 1-3 章

Q.

私はいつもここで
答えを受けます！

なにか問題になることが、
とても多いです。

正直に言うと、
私は問題を通じて
多くの答えを受けました。

「あ、
あの中に答えが隠されている」
それが WITH、Immanuel、
Oneness です。

それを信徒に教えないなら
その信徒はサミットの座に
立っていることはできません。
すべての信徒が人によって、
仕事によって
現場の葛藤によって
崩れてしまいます。
ですから、これが重要なのです。
そこで答えを見つけて
動くことを
ミッションと言います。

大部分の信徒は自分の存在と仕事、そしてお金に対する考えを隠して信仰生活をしています。それゆえ、神様が願っておられるミッションを正確に伝えることが重要です。どのような状況になっても、WITH、Immanuel、Oneness で答えを見つければ、ミッションを与えることができます。このようなミッションが与えられたら、どのようなこと起きるのでしょうか。

1. みことばが臨む - 天命

神様のみことばが臨むと、見るものが違うようになります。ヨセフとモーセは「今、何をすべきか」でなく、エジプト福音化を見ました。ミッションで一番重要な部分は、神様のみことばが臨むことです。これを天命と言います。弟子は神様の天命を聞くことができる祝福を受けなければなりません。

2. Nothing 召命と Everything 使命

人々は何かが「ない、足りない」と思いがちです。Nothing しかし、神様は聖書の Remnant 7 人を何も無い所に遣わされました。これが神の子ども道です。召命そこに答えを与えて Nothing を Everything にしました。使命

福音を持った人がどこにいるかによって神様が働いてすべてを動かされます。問題の中に答えが隠されています。人と仕事と現場での葛藤から答えを見つけて動くことをミッションと言います。

契約の祈り

WITH、Immanuel、Oneness の中で神様が願っておられるミッションを正確に見つけますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。